

「春のは～じめに福大黒は金をどっさりしょって、舞い込んだや～こら、ひとつとせ～」なんともめでたい大黒舞の歌いだし。極寒の2月の八戸で、春を呼ぶ「八戸えんぶり」の中にある、大黒舞のフレーズだ。

ご存知のとおり、太夫の見事な摺りと数々の祝福芸からなるえんぶり。八戸地方のわれわれはもちろんだが、このえんぶりは、ダンスに携わるアーティストにとっても、眼を奪われる魅力的な“身体表現”である。

南郷アートプロジェクトでは、その中の「大黒舞」と「ゑびす舞」をもとにした、新しいダンス作品を発表しようと、その準備をしている。その名も「ゑびす大黒道中」。舞踏家・振付家の目黒大路が振付をし、全部で4名の男性ダンサーが出演、2月12日(日)南郷文化ホールで上演する。

約2年前には、世界でも有名な舞踏カンパニー「大駱駝艦」(主宰/磨赤兒)が、荒谷えんぶりからえんぶりを習い、それをもと

にした「おじょう藤九郎さま」を制作した。南郷の後に東京でも再演され、好評を博した。見慣れた私たちには意識の下にもぐってしまっているえんぶりの本質や人間味をあぶり出したものだ。

さて、今回の公演も、同じくえんぶりを題材にはしているものの、烏帽子をかぶる太夫の「摺り」ではなく、祝福芸の大黒舞とゑびす舞に注目する。というのも、これらは、決してえんぶり固有のものではなく、全国にある演目。目黒は、そのふたつの踊りの歴史や変遷もリサーチし、新しい作品を生み出そうと試みる。さらには、南郷で上演するというので、ジャズの音楽を用いることも画策しているというが…。はて、どんな舞台になることや。

作品には、南郷は鳩田地区の「泉清水えんぶり組」と、南郷と階上の境となる地域の「田代えんぶり組」にも登場願うことになっているのでお楽しみに。

最後に。この作品の監修をしてほしかった人がいたのだが、昨年秋に、天に召されてしまった。えんぶりを愛し、芸能を愛し、南郷を愛していた荒谷えんぶりの春日親方。一風変わった切り口で地域と向き合い、アートイベントを繰り広げる私たち南郷アートプロジェクトの企画にも寛大な心で応援してくれた。ああ、無念。当日は空から見てくれるだろうか。南郷アートプロジェクトは、これからも南郷の芸能や地域の皆さんと一緒に、果敢なチャレンジをしたい。

筆者近況

私の担当するもうひとつの企画「八戸工場大学」で、先日、煙突の煙(水蒸気)をライトアップするイベントを実施。極寒の中、無事に終了。ほっとしています。

あっちこっちシアターインフォ
文/大澤 苑美 (八戸市芸術環境創造専門員)

南郷アートプロジェクト
「ゑびす大黒道中」に向けて



©Fielder



えんぶり公演
今年も春を呼ぶ民俗芸能「えんぶり」の季節となりました。公会堂で行われる「えんぶり公演」ならではの芸能をお楽しみください。【日時】2月17・18日 13:00開演 【場所】八戸市公会堂 【料金】前売900円(当日1,000円) 【問合せ】八戸観光コンベンション協会 ☎0178-41-1661



第11回 八戸パフォーマンス劇場
八戸市内パフォーマー最大の祭典が今年も開演します。漫才、ダンス、音楽演奏、など、多彩な演目をご覧ください。第12回子どもフェスタも同時開催していますので、こちらも楽しみに。【日時】2月26日(日) 13:00開演 【場所】八戸市公会堂 【料金】500円 【問合せ】(株)アート&コミュニティ ☎0178-44-7171

演劇空間 **スペースベン**

～演劇好きのための、演劇の場～
※特別番組以外 金曜日は19時30分～、土曜日は14時～
料金は一般前売400円/高校生以下100円(当日100円増)
※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい
八戸市柏崎1-11-8 TEL:0178-43-9876 FAX:050-3588-8350
携帯:080-6025-0990 E-MAIL:owner@spaceben.com URL:http://spaceben.com/



FANS FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP

【FANS予定】第1200～1203回 ※入場無料
「だべり場 2017.2」の開催予定ですが、詳細はホームページで確認するか、お問合せください。
多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。
公演情報配信ご希望の方は、owner@spaceben.com 宛にメールをお送りください。